

〔報告第 6 号別冊 3〕

株式会社 西条産業情報支援センター

1. 令和 5 年度

	ページ
事業報告	1 ～ 2
決算報告	3 ～ 8

2. 令和 6 年度

事業計画	9
予算書	10 ～ 11

第 25 期 事 業 概 要

ここに、第 25 期（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の事業概要並びに決算状況につきまして、ご報告申し上げます。

令和 5 年度におきましては、地域中小企業等総合支援事業では、市内企業が抱える多種多様な課題・ニーズに対して、起業家の育成、マッチング先の紹介、補助金申請フォロー等の様々な方法で支援を行いました。また、企業支援全般を統括することができるコーディネーターを軸に、産業支援コーディネート機能の確立を進めました。

地域人材確保支援委託業務においては、人材確保や職場環境改善など地域企業の抱える人材課題解決に向け、オンライン合同企業説明会開催、セミナーやワークショップ開催、しごと情報や企業情報を発信するためのコンテンツ制作、合同インターンシップ開催、市内企業の人事担当者によるネットワーク「西条人事部 水の会」の活動支援などに取り組みました。

台湾産業交流推進業務委託業務においては、台湾へのビジネス展開に対するニーズ調査、西条市台湾交流推進協議会産業交流部会の体制構築、ビジネスマッチングを実施しました。

また、地域創生イノベーション創出研究支援事業では、産・学・官連携による共同研究の推進を行い、企業の事業活動強化を図る事業を展開しました。

そして、自主事業としては、社会的課題の解決に向けてビジネスの手法で取り組む事業であるソーシャルビジネスに取り組む個人や団体を支援するため、株式会社日本政策金融公庫新居浜支店、公益財団法人えひめ西条つながり基金、NPO 法人西条まちづくり応援団、西条市との支援ネットワークに参画し、各種支援相談等に取り組みました。

また、中心市街地およびその周辺を含め空洞化を起こしている居住地域を活性化させるため、空き家対策事業にも取り組み、一般社団法人西条市SDGs推進協議会の事業推進ワーキンググループを活用し、検討を進めました。

さらには、コロナ禍の影響を受け疲弊した事業者がアフターコロナによる地域経済の再生に残されないよう、また、人口減少に伴う商品開発力や販路拡大力の低下に対応するため、リサーチ、マーケティング、商品開発、ブランディングに注力し地域の活性化を目的とした、「共同・協業販路開拓支援事業」を(株)ソラヤマいしづちと共同で実施しました。

これらを通じた主な実績としましては、技術開発等の創出や市内企業が抱える経営課題の解決に向けた支援として、相談支援件数 1196 件、地域内外の中堅・大手企業とのマッチング 75 件、人材確保・定着の強化等として、セミナーの開催や訪問等により、企業延べ 91 社、市内外の高校・大学 46 校、生徒・学生延べ 253 人の事業参画に繋げるとともに、就業機会創出に向けた高校・大学による新たな取組に連携するなど、市内企業の競争力強化による地域経済への波及効果が期待されるものとなっております。

令和 5 年度の収支につきましては、収入総額 1 億 5,302 万 7,675 円、支出総額 1 億 5353 万 2165 円、差引き 50 万 4490 円の税引前純損失となっており、法人税、住民税及び事業税 18 万 3,591 円を差し引きますと、68 万 8081 円の当期純損失となっております。なお、当期の繰越利益は、1712 万 4972 円となっております。

令和 6 年度の事業計画としましては、起業家や中小企業、小規模事業者に対しまして、継続的なフォローアップを可能とする経営支援体制を提供するとともに、販路開拓（展示会出展）、設備投資等、事業拡大へ向けた積極的な事業展開、マーケティング手法の導入、ICT 化支援等による産業イノベーションを推進してまいります。また、人材採用・定着化、職場環境改善支援として、セミナー開催、企業見学企画、就職ガイダンス、企業ガイド作成、いい職場づくり事例発信などの施策を実行します。食の創造館においては、食材の優位性、食の情報収集・発信、食のインキュベーション、食関連産業従事者の育成・食文化の向上をコンセプトに、食関連産業の活性化を図ってまいります。

SAIJO BASE においては、市民の交流と新たなチャレンジを応援する複合施設として、子どもから社会人・高齢者まで、個人から法人企業・市民団体まで、みんなが地域を知り、地域の人々と交流できる場を創出します。

他にも昨年度同様に、社会的課題に対応した施策に引き続き取り組みます。

弊社では、地域産業支援機関として、これまでに培ってきた経験・ノウハウと新たに加わった専門的なコーディネーターの力を使い、現在の日本を取り巻く大変厳しい環境

下でも、新しい手法を取り入れるなどして、迅速かつ適切に対応する創意工夫を持ち、今後とも地域経済の持続的な発展と安定した雇用の場の確保に貢献してまいりたいと考えております。また、中小機構やえひめ産業振興財団、愛媛県よろず支援拠点、東予産業創造センターなどの支援機関との連携を密にし、更なる充実した支援を目指します。

引き続き、関係各位のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

貸借対照表

株式会社西条産業情報支援センター

令和 6年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 154,661,456】	【流 動 負 債】	【 127,775,842】
現 金	607,098	短 期 借 入 金	110,000,000
預 金	67,409,097	未 払 金	17,508,154
商 品	168,145	未 払 法 人 税 等	183,500
貯 蔵 品	52,643	仮 受 金	1,688
仮 払 金	73,046	未 払 消 費 税 等	82,500
前 払 費 用	3,057	負 債 合 計	127,775,842
未 収 入 金	86,857,370		
立 替 金	9,000		
貸 倒 引 当 金	▲518,000		
【固 定 資 産】	【 1,239,358】	純 資 産 の 部	
(有 形 固 定 資 産)	(739,358)	【株 主 資 本】	【 28,124,972】
建 物 附 属 設 備	362,895	資 本 金	15,000,000
機 械 装 置	6,033	(利 益 剰 余 金)	(17,124,972)
工 具 器 具 備 品	370,430	そ の 他 利 益 剰 余 金	17,124,972
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(500,000)	繰 越 利 益 剰 余 金	17,124,972
出 資 金	500,000	自 己 株 式	▲4,000,000
資 産 合 計	155,900,814	純 資 産 合 計	28,124,972
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	155,900,814

損益計算書

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
委 託 管 理 収 入	145,440,783	
会 費 収 入	2,450,000	
そ の 他 収 入	1,800,470	149,691,253
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	86,936	
食 創 館 仕 入 高	474,959	
イ ベ ン ト 仕 入 高	30,070	
* * 合 計 * *	591,965	
期 末 棚 卸 高	▲168,145	423,820
売 上 総 利 益 金 額		149,267,433
【販売費及び一般管理費】		152,334,307
営 業 損 失 金 額		▲3,066,874
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	596	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	125,000	
雑 収 入	3,210,826	3,336,422
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息		774,038
経 常 損 失 金 額		▲504,490
税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		▲504,490
法人税、住民税及び事業税		183,591
当 期 純 損 失 金 額		▲688,081

販売費及び一般管理費

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
雑 給	40,697,487
賞 与	4,767,200
法 定 福 利 費	5,898,213
福 利 厚 生 費	515,187
外 注 費	62,275,672
旅 費 交 通 費	4,188,885
通 信 費	1,437,442
交 際 費	582,074
減 価 償 却 費	789,108
地 代 家 賃	256,676
保 険 料	507,973
修 繕 費	647,460
水 道 光 熱 費	7,069,100
燃 料 費	399,081
消 耗 品 費	1,463,749
租 税 公 課	93,600
事 務 用 品 費	1,244,091
広 告 宣 伝 費	2,216,164
支 払 手 数 料	684,271
諸 会 費	236,975
図 書 研 究 費	308,346
寄 付 金	2,010,000
リ ー ス 料	2,697,276
消 費 税	4,828,500
会 議 費	19,263
管 理 諸 費	1,724,125
印 刷 製 本 費	178,559
レ ン タ ル 料	1,364,536
雑 費	3,233,294
合 計	152,334,307

株主資本等変動計算書

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

単位：円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		その他利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	15,000,000	17,813,053		17,813,053	▲4,000,000	28,813,053	28,813,053
当期変動額							
当期純損失		▲688,081		▲688,081		▲688,081	▲688,081
当期変動額合計	-	▲688,081		▲688,081	-	▲688,081	▲688,081
当期末残高	15,000,000	17,124,972		17,124,972	▲4,000,000	28,124,972	28,124,972

個別注記表

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しています。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース取引については、賃貸借取引に係る方法により、支払リース料を費用処理しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額

3,490,416円

当期純利益の金額

当期純損失金額

▲688,081円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）

300株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

300株

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）

自己株式の種類及び株式数に関する事項

前期末株式数

80株

当期増加株式数

当期減少株式数

当期末株式数

80株

令和 6 年 5 月 16 日

株式会社 西条産業情報支援センター
代表取締役 越智 三義 殿

監査役 古用 孝徳



監査役 久家 浩二



決算監査意見書の提出について

令和 5 年度 株式会社西条産業情報支援センター決算書を監査した結果、次のとおり意見書を提出する。

決算監査意見書

令和 5 年度決算書、その他の関係帳簿及び証書類を通して監査したところ、決算書類は法令に準じ、計数は符号し、財政及び経営成績を明確にあらわしており、決算は適正なものと認める。

以 上

令和6年度 事業計画

1. 基本方針

「地域活力の源泉は産業にあり」の理念の下、起業家の育成や地域中小企業の経営革新、新事業創出等を支援するとともに、地域経済の持続的な発展を可能とする柔軟な産業構造の構築を目指し、地域資源を活用した新たな産業の創造・地域活性化施策を展開する。

2. 実施事業

(1) 地域中小企業等総合支援事業

中小企業の事業経営等に精通するコーディネーターやアドバイザー、専門家等による企業支援体制を構築することで、生産性の向上や販路開拓など中小企業の抱える多種多様な経営課題やニーズに対し、きめ細やかな支援を実施する。また、他機関と連携し、市内企業の展示会出展、生産向上のための取組を支援する。

(2) 地域人材確保支援委託業務

U・Iターン人材など市外人材の獲得と、多様な働き手と企業のマッチング促進を目指すとともに、採用力向上と採用人材定着率向上、これらの取組を支える職場環境改善を支援する。また、市内企業等の人事担当者が人事課題の取組等を学び共有、向上意欲を高め合うネットワーク「西条人事部水の会」の活動をサポートする。

(3) 地域創生イノベーション創出研究支援事業

産・学・官の連携による共同研究を推進し、市内企業の事業活動の強化と地域の政策課題の解決を推進する。

3. 施設管理運営事業

(1) 西条市食の創造館管理運営事業

(2) SAIJO BASE 管理運営事業

4. その他事業

(1) ひうち立地企業連絡協議会業務

西条市内の主要企業が多く加盟する「ひうち立地企業連絡協議会」の事務局を担い、加盟企業の発展を支援するとともに、地域産業の振興を図る。

(2) 情報収集及び提供、交流・ネットワーク構築事業

- ・ G－S I C S の会員拡充
- ・ 異業種交流会「うちぬきサロン」の開催

(3) 各種セミナー等開催事業

(4) その他地域産業の活性化に資する事業

令和6年度 予算書

第26期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

I. 収入 (合計 110,909 千円)

1. 施設管理運営業務			51,431 千円
指定管理収入	①管理委託料	②収入	計 (①+②)
〔内 訳〕			
(2) 西条市食の創造館	(13,943千円)	(2,298千円)	16,241 千円
(3) SAIJO BASE	(32,580千円)	(2,610千円)	35,190 千円
2. 企業支援等事業			
(1) 地域中小企業等総合支援事業			33,282 千円
(2) 地域人材確保支援事業委託業務			20,900 千円
(3) 地域創生イノベーション創出研究支援委託業務			2,596 千円
3. G-SICS会費収入			2,700 千円
〔内 訳〕 (1) 既存獲得会員 (R6.3.31)	47 社		2,450 千円
(2) 新規獲得会員 (見込み)	5 社		250 千円

II. 支出 (合計 110,440 千円)

1. 販売費及び一般管理費（別紙）	109,600 千円
2. 営業外費用（支払利息等）	840 千円
〔内 訳〕 (1) 支払利息	840 千円

III. 差引 (I - II) = 469 千円

※税込み

販売費及び一般管理費

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

〔合計〕

※非課税または課税対象外仕入

単位：千円（税抜き）

科 目	金 額
雑 給 ※	56,049
法 定 福 利 費 ※	1,163
福 利 厚 生 費	500
外 注 費	20,513
旅 費 交 通 費	800
通 信 費	1,050
交 際 費	500
減 価 償 却 費 ※	3
地 代 家 賃	244
保 險 料	399
修 繕 費	1,150
水 道 光 熱 費	7,554
燃 料 費	300
消 耗 品 費	2,166
租 税 公 課 ※	300
事 務 用 品 費	520
広 告 宣 伝 費	1,140
支 払 手 数 料	247
諸 会 費	227
図 書 研 究 費	150
リ ー ス 料	2,328
消 費 税 ※	5,163
管 理 諸 費	2,804
印 刷 製 本 費	310
レ ン タ ル 料	1,643
雑 費	2,377
合 計	109,600